

講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年7月8日（月） 14:40 ～ 16:10	
実施場所	鹿児島工業高等専門学校 電子制御工学科4年生教室	
実施形態	講義・講演	
対象学生	電子制御工学科 4年 41名	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	電子制御工学科 准教授 吉満 真一 助教 瀬戸山 康之	所属：株式会社ユピテル鹿児島 役職：開発部 ゼネラルマネージャー 氏名：今重 善宏 様
実施内容	<p>株式会社ユピテル鹿児島の開発部ゼネラルマネージャー、今重善宏様より、電子制御工学科4年生に対して特別講義を行っていただいた。</p> <p>講義前半では、「ユピテル鹿児島の開発業務」と題して会社概要について紹介していただいた。学生は最新のドライブレコーダーやレーダー探知機などの製品を開発していることについて興味を持って話を聞いていた。</p> <p>講義後半では、製品開発のプロセスについて説明していただいた。その後、課題解決のためのブレインストーミングの体験としてのグループワークを行った。学生は和気藹々と討論をし、その結果について発表を行った。</p> <p>今回の講義は、実際の開発業務について知るよい機会となり、今後の就職活動に向けて大変有意義なものになったと感じている。</p>	
		